



～仕事と勉強の両立 神道文化検定 壹級合格まで～

今回ご紹介する方は…

せいどう たかし

K's Pit駐輪場 管理員 **清藤孝さん**

埼玉県川口市の「K's Pit駐輪場」勤務の清藤さん。清藤さんは当駐輪場の管理員として通常業務の他、常に利用者が気持ち良く利用できる駐輪場のあり方を考え行動されており、大変責任感を強く持ってお仕事をされています。そのお忙しい合間を縫って清藤さんは勉強を続け、「神道文化検定」（神社検定）の壹級を取得されました。何度もチャレンジし、勝ち取ったこの難関資格についてご紹介頂きました。

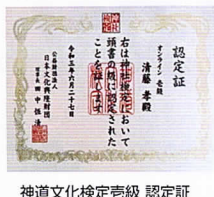


K's Pit駐輪場 管理員 清藤 孝さん



全国を旅行し仏像を拝顔する事に興味があり、それが興じてガイドの勉強をしていました。ガイドの世界では、お寺の他、神社の由緒等が非常に重要だと気付き、向島の梅若神社を訪れた際に神道文化検定のパンフレットが目にとまり、チャレンジしてみようと思いました。

試験は神社や日本神話に関する事だけでなく、日本の歴史自体も重要項目で「古事記」「日本書紀」も読みました。また神話の元という事で高千穂・九州日向の鶴戸神宮、大分の宇佐八幡宮、熊野大社、出雲大社等、全国の神社に赴き、観光を兼ねた勉強が出来た事が、合格までの長い道のりを歩き続けられたのだと思います。



神道文化検定壹級 認定証



絵馬型認定証。
絵馬で使用されている木材は伊勢神宮の御用材のひのきで作られています。



試験の出題範囲は非常に膨大。清藤さんは全てのテキストを熟読し、頑張りました。



びっしりと書き込まれたテキスト



チャレンジ精神旺盛な清藤さんは普段より興味を持ったものに対し熱心に調べ、勉強をする事が大好きで、神道文化検定の他、東京シティガイド検定や鎌倉検定等も受験し、合格しました。

「振り返ってみて受験勉強で大変だったという思いはありませんでした。」



「神道は「祓」から始まり、清浄が最初です。これが仕事場に役立ち、清掃一番としております」と、清藤さん。



清藤さんはその他にも埼玉県蕨市の歴史をガイドする為の「蕨ガイド会」の会員としての顔も持ち、その蕨市の歴史を紹介するレポートも作成されました。そのレポートは大変素晴らしく、地元のケーブルテレビでも紹介されました。

蕨市は江戸時代の五街道の一つ「中山道」69宿の日本橋から2番目の宿場町（蕨宿）として栄え、またこの地は足利氏一門である渋川氏により築城された「蕨城」も室町時代から戦国時代にかけて存在し（現在は蕨城址公園となっております）、その蕨城の紹介の為、図書館の資料を参考に纏めあげたものです。

試験勉強や歴史レポートを纏めたり発表出来たのもK's Pit で仕事をさせて頂けているお陰です。仕事と勉強とメリハリのある生活を送る事が出来ており、サイカパーキングに大変感謝しております。



「蕨宿でくたくたガイドツアー」でガイドをされる清藤さん